

【ニュースリリース】

2025 年 11 月 13 日

株式会社アドバンテッジパートナーズ

**「解体アタッチメントの国内トップシェアを有するオカダアイヨンのモノ売りから
ソリューション提供への進化及びグローバル化による飛躍的な成長を AP が支援」**

株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下、「当社」）は、当社のグループ会社が主に出資する特別目的事業体が、オカダアイヨン株式会社（以下、「オカダアイヨン」）の第三者割当により発行する無担保転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の引受けに合意し、当社がオカダアイヨンに対し、同社の更なる成長に向けた各種施策の立案及び実行支援を行う事業提携契約を締結したことをお知らせします。

オカダアイヨンは、建機アタッチメント等（圧碎機・油圧ブレーカ等）を中心に、林業機械、環境関連機器等の分野で、機械の開発・製造・販売・メンテナンス等を行う総合メーカーです。これまで業績が着実に成長を続ける中、メンテナンスソリューション提供力の強化及びグローバルな事業拡大を企図しており、更なる成長と企業価値の向上を目指しています。

今回の事業提携（以下「本提携」）においては、オカダアイヨンの企業価値を非連続的に高めることを目指し、多面的な成長支援を行います。顧客との長期的な関係性を重視し、メンテナンスや修理、ソリューション提供の領域において、保守ネットワークの拡充や体制強化を通じて、顧客に対する提供価値の最大化を図ります。グローバル市場において、北米・欧州を中心とした営業活動の拡大やシェア向上、アフターサービス体制の高度化を推進し、オカダアイヨンが世界の主要市場で確固たる地位を築くことを目指します。さらに、QCD（品質・コスト・納期）の更なる向上に向けて、管理手法の高度化やグローバル調達の拡大等サプライチェーン全体の最適化も進めてまいります。

当社が掲げる「投資先企業を、ファンドから離れた後も強い競争力を保ち、地球環境問題や社会課題の解決に貢献しながら、持続的に成長する企業へと発展させる」という方針は、オカダアイヨンの中長期的な成長戦略とも深く通じるものです。当社は本提携を通じて、同社の更なる成長を共に推進してまいります。

＜オカダアイヨンの概要＞

会社名	オカダアイヨン株式会社
代表者	代表取締役社長 岡田 祐司
本社	大阪府大阪市港区海岸通 4 丁目 1 番 18 号
事業内容：	建設機械（解体アタッチメント）、林業機械、環境機械の製造・販売・修理

以上